

2022年9月 インストラクターニュースレター LinkedInラーニングの最新ニュース

講師各位

初秋の季節とはいえ暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今回のニュースレターでは、コースをさらにシェアするために活用できるLinkedInの新機能、1年間で最も視聴されたトップ10のコース、アクティブラーニングストラテジー（ALS）、弊社も参加するIDEACTIVE JAPAN PROJECTなどLinkedInラーニングにまつわる最新の動向をご紹介します。



Dan Brodnitz

はじめに、コンテンツ戦略シニアディレクターのDan Brodnitzとグローバルコンテンツ制作シニアディレクターのFiona Traylerから、一部のスタジオ再開に関するメッセージをお届けします。なお、東京スタジオについては現時点での再開は未定となっております。

「数年ぶりに、カーペンタリアとグラーツにあるLinkedInスタジオを再開することになりました。今回はまだ一部のみとなりますが、数か月かけて順次再開していく予定です。引き続き、皆さんの安全を最優先に進めますので、今後ともご協力をお願いいたします。」



Fiona Trayler

「さらに詳しい情報が必要な場合やご質問がある場合は、遠慮なく担当のコンテンツマネージャーまでご連絡ください。コロナ禍という大変な時期にパートナーとして、世界中のビジネスパーソンに最高水準の学習コンテンツを届けることで多大なる影響を与えてくださっている皆さんに深く感謝しております。」

コースをさらにシェアするために活用できるLinkedInの新機能

私たちは、皆さんがLinkedInを活用して自身の考えやコースをよりシェアしやすくなるように、日々新しい製品や機能の開発に取り組んでいます。そこで最近開発した機能の一部についてご紹介いたします。これらの機能にアクセスする前に必ず[クリエイターモードをオン](#)にしてください。

LinkedIn プロフィールの新機能：

1. プロフィール欄にLinkedInニュースレターを追加：LinkedInプロフィールの「注目のコンテンツ」セクションにあなたのLinkedInニュースレターを追加して、ニュースレターの認知度とエンゲージメントを高めることができるようになります。閲覧者はプロフィール欄から簡単に過去の記事にアクセスしたり、ニュースレターの購読登録をしたりできます。LinkedInニュースレターを始める場合は「[LinkedInニュースレターを作成するための10ステップ](#)」を参照してください。

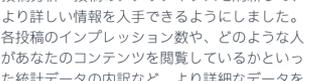


2. プロフィールにリンクを追加：プロフィール上部にウェブサイトへのリンクを追加できるようになりました。個人のウェブサイトやイベント、ポートフォリオなどを目立たせて、あなた自身やあなたのブランドについてもっと知ってもらうことができます。「[基本情報の編集](#)」から追加することができます。



進化したLinkedInアナリティクス：

1. クリエイター分析：クリエイター分析を通して、自身のコンテンツ戦略の改善やエンゲージメントの最適化に役立つインサイトを集めることができるようになりました。クリエイター分析にアクセスするには、クリエイターモードをオンにしてから、プロフィールの「統計データ」セクションにあるインプレッション数をクリックしてください。詳細については[ヘルプページ](#)を参照してください。



2. 投稿分析：投稿のアナリティクスを刷新して、より詳しい情報を入力できるようになりました。各投稿のインプレッション数や、どのような人があなたのコンテンツを閲覧しているかといった統計データの内訳など、より詳細なデータをより多く入手できるようになりました。最近した投稿を選んで、右下下部にある「統計データを表示」をクリックするだけで豊富なインサイトが表示され、どのような内容が共感を得ているのかを確認することができます。



オーディオイベント：オーディオイベントを作成すると、あなたのコースに関するQ&Aやトレンドなどのトピックについて、LinkedIn上で音声のみのイベントをライブで開催することができます。オーディオイベントの開催は、従来のLinkedIn Liveよりも簡単に行えます。詳しい作成手順については[ヘルプページ](#)を参照してください。

コンテンツ収録を成功させるための10のヒント



自宅でも簡単にコースを収録できるように、多くのLinkedInラーニング講師の方々から届いたすばらしいヒントをまとめました。

コースを収録するときや、LinkedIn Liveのイベントを準備するときや、LinkedInで動画をシェアするとき、これらの10のヒントを参考にすれば、きっとうまくいくでしょう。

[コンテンツ収録の10のヒントを見る](#)

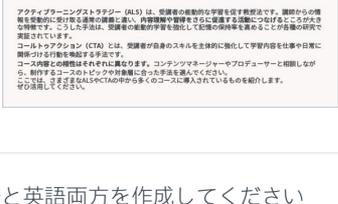
1年間で最も視聴されたトップ10のコースを公表しました

LinkedInラーニングはユーザーの傾向を視聴時間から分析し、2021年7月1日～2022年6月30日の間に日本で最も視聴されたコースのトップ10を発表しました。詳細については[プレスリリース](#)をご参照ください。これからはも価値あるコースをLinkedInのメンバーに提供し続けていただきますよう、よろしくお願いたします。



アクティブラーニングストラテジー（ALS）について

LinkedInラーニングでは、アクティブラーニングストラテジー（ALS）という受講者の能動的な学習を促す教授法を導入することとなりました。関連資料を添付いたしますので、コース内容の理解や習得さらに促進するためのぜひご活用ください。またレッスン内でその前後のレッスンや他のチャプターのレッスン、他のコースなどへ言及することができるようになりました。ユーザーが他のレッスンやコースを見られる可能性がより高まるので、積極的に言及するようにしましょう。



LinkedInのプロフィールはぜひ日本語と英語両方を作成してください

LinkedInでは複数の言語でプロフィールを作成することができます。言語を日本語に設定している人には日本語のプロフィールが、英語に設定している人には英語のプロフィールが表示されます。英語のプロフィールを作れば、アクセス数が桁違いに増えます。また日本語のプロフィールを作れば、ぜひ日本語をしよう。LinkedInの日本でのユーザーも300万人を超え、日本語で名前を検索するユーザーも多くなります。日本語・英語両方のプロフィールを作れば、より多くのユーザーに見つけてもらうことができるようになります。ぜひご検討ください。詳しくは[こちらのヘルプページ](#)をご覧ください。



IDEACTIVE JAPAN PROJECTが開催されます

「一人ひとりのひらめきから、世界を変えるビジネスを創る。」をテーマに、MicrosoftやSoftbank、Metaなどが主催するIDEACTIVE JAPAN PROJECTが8/9に始まりました。このビジネスアイデアコンテストには弊社も参加しています。同サイトではLinkedInラーニングのコースも多数紹介されています。どなたでも参加できるので、奮ってご参加ください。



新しい講師のご紹介

LinkedInラーニングの日本語ライブラリに新しい講師の方が加わりました。



柴田 登子さんは2016年にキャリアコンサルタントとして活動を始めて以来、数十社のキャリア面談を担当しています。研修講師としてキャリア研修を始める、ハラスメント、ダイバーシティ等豊富な実施実績を持っています。またスピーチやプレゼンテーションの指導も手掛けています。5月に「[ジョブ・カードで自己理解を深める](#)」が公開されました。



犬尾 陽子さんはライフキャリアコーチ及び人材育成コンサルタントとして活躍しており、子どもから経営者まで幅広い人材育成経験を持っています。また北欧デンマークを研究し、日本流の幸せな生き方・働き方・考え方を学び方を展開しています。5月に「[幸せなキャリアを築く](#)」が公開されました。



斉藤 孝之さんはインフラエンジニアです。サーバーの運用やITコンサルティングなど幅広く活躍しているほか、コミュニティ活動を通してクラウドの活用方法やIT運用改善の普及活動なども行っています。6月に1本目のコース「[初めてのAWS](#)」が公開されました。



服部 淳さんは日本マイクロソフトのTechnical Specialistです。法人向けにMicrosoft VivaやMicrosoft Teamsなどのモダンワークソリューションを推進しながら、クライアントの働き方を日々支援しています。7月に「[Microsoftの動き 基本講座](#)」が公開されました。

同じLinkedInラーニングの講師として、ぜひよろしくお願いたします。

LinkedInラーニングに関する視聴者の声

今回もたくさんのユーザーからコースについてさまざまなフィードバックをいただきました。以下その一部を紹介します。

Inventor 2023 基本講座 講師：佐藤 弘樹
説明が分かりやすく、動画の時間配分もとても適切と感じます。

Windows 11 基本講座 講師：澤田 博明
操作方法は分かっているでも最短ルートは知らなかったりする。効率的にWindows 11を利用する方法の解説が分かりやすい。

Tableau Desktop 基本講座 講師：岩橋 智宏
今まで実際に触ったことがないが、具体的な操作方法や利便性について非常に分かりやすく理解することができ、自分でも実際に操作することができそうであることや、具体的な活用方法などもイメージできたので非常に有意義でした。

講師向けウェブサイトで最新情報を

講師向けウェブサイトを用意されている豊富なベストプラクティスガイド、マーケティングツール、ブランド素材などをこれからもぜひご活用ください。



今月もニュースレターをお読みいただき、ありがとうございました。LinkedInラーニングのさらなる発展に向けて、引き続きよろしくお願いたします。



Joel Fugazzoto
Head of Learning Content Strategy
LinkedIn Learning, Asia
<https://www.linkedin.com/in/fugazzoto/>



浜崎 慎一郎
コンテンツマネージャー
<https://www.linkedin.com/in/hamazaki/>



高橋 真紀子
シニアコンテンツマネージャー
<https://www.linkedin.com/in/makitakahashi/>



神崎 千穂
コンテンツマネージャー
<https://www.linkedin.com/in/chiho-kozaki/>